

## 質疑概要

Q 1. 秋ヶ瀬スポーツセンター建設中の仮施設の場所はどこを想定しているか。

A 1. 仮施設の場所等については調整中であるが、現在の秋ヶ瀬スポーツセンターのすぐ近くに土地を借りるか、プレハブを建てる等を考えている。決定次第、皆様にお知らせする。

Q 2. 再整備後の秋ヶ瀬スポーツセンターの駐車場は何台程度止められるようにする予定か。

A 2. 敷地が限られるため、何台かという具体的な数をお示しすることは難しいが、1階の部分駐車場としてできるだけ多くの車が止められるよう確保していきたいと考えている。

Q 3. どの施設機能が無くなり、どの施設機能が拡充されるのか、具体的に示してほしい。

A 3. 面積の都合もあり、特定の競技専用の場所を用意するのは難しいが、少しでも宗岡地区で武道を楽しんで貰えるよう、武道場機能を加えた複合施設にしようと考えている。

また、254バイパス開通後のさいたま市側の公民館的機能が少ないことから、スポーツを楽しむことができる施設ということに加え、地域のコミュニティとしての場にしたいと考えている。

宿泊施設は利用率等から無くす方向で考えているが、その分を会議室等として活用することで、多くの方に楽しんでいただける施設としていくため、皆様のご意見を伺いながら再整備を進めていく。

今回は基本方針という大きな枠組みでのお示しということになる。設計を進めていくなかで施設機能が具体化がしてきた段階で、皆様にわかりやすい形でお示ししたいと考えている。

Q 4. 宿泊機能がなくなった場合、市の他の施設で宿泊機能を備えているところはあるか。

A 4. 公共施設で宿泊できる場所は、市内には現状他にはない。

Q 5. 秋ヶ瀬スポーツセンターの武道機能は、柔道・剣道だけでなく他の武道でも使用できる想定か

A 5. 柔道や剣道に限らず、合気道や躰道なども含め、武道場として様々な用途で使えるように考えている。

Q 6. 武道館の跡地の活用はどのように考えているか。

A 6. 武道館の跡地の活用については、現在未定である。

Q 7. 災害時の避難所としての機能などは考えているか。

A 7. 学校等の避難所はあるが、今後どのような災害が発生するか予見できないこともあるため、場合によっては一時的な避難所等になる可能性もあるため、その点も含めて考えていく必要があると認識している。

Q 8. ハザードマップでも水害の恐れがある地域となっているが、どのように考えているか。

A 8. 秋ヶ瀬スポーツセンターは河川が近く、水害の可能性のある場所だと認識している。利用者の安全を確保するため3階建ての建物を想定し、1階の一部を駐車場とすることを予定しており、水害対策は利用者のいるフロアをなるべく上にする事で対応しようと考えている。

Q 9. ユニバーサルデザインについては、どのように考えているか。エレベーターの設置や、設計時に障がい者団体へ意見を伺うことなどは考えているか。

A 9. エレベーターの設置など、いつでもだれでも利用出来る施設にしていきたいと考えている。面積の制約はあるが、市民の皆様の声を出来る限り取り入れながら、今後も計画していきたい。

Q10. 総合運動場や運動公園の改修はいつ頃を予定しているか。

A 10. 担当課としては秋ヶ瀬運動場施設全体を考慮して計画をしている。

秋ヶ瀬運動場施設の中の建物としてどの機能を持たせるか検討し、今回は先行して秋ヶ瀬スポーツセンターの再整備を進めている。

総合運動場や運動公園については様々な意見をいただいているので、それを踏まえたうえで、これからも皆様の意見をいただきながら検討を続けていく。